

1932年生まれの83歳、講演にあちこち飛び回る日々



110人超の参加者を迎えて

主催：京都府勤労者山岳連盟、京都登山者9条の会

久しぶりの好天で、18時の開場前からリュックを背負った山行帰りの参加者が詰めかけてくれた。

本誌で2013年8月号（No.462）から2014年1月号（No.467）まで6回にわたって連載された〈岳人・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」—青春を引き裂いた戦争—〉（後に小冊子『引き裂かれた青春』として発行）の執筆者である山野井孝有さん（著名な登山家である山野井泰史氏の父親）を迎えて講演会を開催した。

9月5日、京都府中小企業会館（京都市）での開催に、兵庫など近畿各府県からの参加もあり、110人を超える聴衆で、「宮澤・レーン スパイ冤罪事件から考える」講演会を京都府連盟と京都登山者9条の会の共催で開催することができた。



北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」は、日本が戦争を始めた1941年12月8日に起こった弾圧事件である。逮捕された宮澤は、警察で考

れた。 北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」は、日本が戦争を始めた1941年12月8日に起こった弾圧事件である。逮捕された宮澤は、警察で考

「都合の悪い歴史を無視し、否定している」。先の大戦に対する「深い反省」を表明した天皇と大きな相違があるとし、俳優・菅原文太さんをはじめ戦争体験者が「二度と戦争を繰り返してはならない」と声をあげていることを強調。そして、暴走する安倍政権に対して国民の怒りは大いに高まっていると自民党の戦争体験者の動きなども示し、明らかにされた。

平和だから登山ができる 戦争法案を許すな

京都府連盟事務局長

中村好夫

「宮澤・レーン スパイ冤罪事件」から考える

最初に、NHKのクロージングアップ現代が放映した、秋間美江子さん（スパイとされた宮澤弘幸氏の妹）が、兄の冤罪事件を晴らしたいと北海道大学への要請や世論に訴えていることを取り上げたDVDを上映。

続いて、北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会代表である山野井孝有さん（元毎日新聞労働組合本部書記長、本紙2013年10月号（No.464）「ひと」欄で紹介）から講演をしていただいた。

ススハハハ

No.103 村松 孝一



問を受けながらも「やってないものやってない」と言い続け、懲役15年の判決を受け網走刑務所に収監された。スパイとされたのは、海軍根室飛行場のことを英語教師のハロルド・レーン（アメリカ人）に話したことだとされた。しかし、同飛行場の存在は広く知られており、アメリカ大使館海軍武官が視察まで許可されていた。だが、裁判記録では天下公知の事実でも軍が「秘密」と言えば、すべて「秘密」とされた時代だった。宮澤弘幸が特高警察に逮捕された時は22歳、彼は青春時代を奪われ、家族はスパイの家族として家を転々とし、悲しく苦しい思いで生きてきた。秋間さんは、ガンを患い5回の手術をしたが「私たち家族の悲

しみと苦しみを二度と繰り返してはならない！ガンより怖いのは今の政治です」と話す。

度重なる北海道大学への申し入れで、大学からは「戦争に反対する」「宮澤弘幸は冤罪だ」「事件を風化させない」と表明した。しかし、安倍政権の国立大学への国歌・国旗の強制が強まる中で、その姿勢は後退してきている。今、元北大総長を含め北大に明確な謝罪を求めることを要求して運動を進めていると強調されていた。

山野井さんは、国民の目、耳、口を封じ、戦争へ戦争へと国民が駆り立てられていった自らの戦争体験から「戦前の日本は、現在の北朝鮮のようだった」と述べ、ベトナム戦争時にアメリカの3人のジャーナリストは「真実を報道する」とニクソン大統領の圧力にも屈せず「機密文書を暴露」し、ベトナム戦争の終結に大きな力を発揮したとジャーナリズムの役割を強調。戦後、新聞は戦争を反省し、戦争のために「ペン」は握らない」「シャッターは押さない」と誓ったことを忘れてはならないと締めくくった。最後は、私たち山の愛好家にとって興味ある登山家・山野井泰史さんのエピソードも伺えた。

参加者一同、山野井氏の講演を聞き、「平和でこそ登山ができる」「日本を戦争する国にしてはいけない」「戦争法案を許さない」との決意を新たにしました。

小冊子「引き裂かれた青春」

スポーツのひろば

2015 11
No.482 月号

定価 290円
年間購読 3,600円



CONTENTS

スポーツ科学研究所の活動

アスリート・サポートはどうあるべきか

コーディネーショントレーニングの研究から

海外 WALK・イギリス

ナローボート体験とカナル(運河)ウォーク

復興支援 by 神奈川労山

「福島の子どもたちと夏休み」保養プロジェクト

発行 = 新日本スポーツ連盟

ホームページ

<http://www.njsf.net>

東京都豊島区東池袋2-39-2 大住ビル 402

TEL 03-3986-5401 FAX 03-3986-5403